

	頁
<b>第1章 重点目標に沿った平成23年度の主な施策の点検・評価</b>	<b>1</b>
<b>[重点目標1] 幅広い県民の参加により道徳性・社会性の向上を図ります。</b>	<b>1</b>
<b>1 平成23年度の主な施策の取組・成果、自己評価</b>	<b>1</b>
<b>① モラル・マナー向上へのキャンペーン活動</b>	<b>1</b>
○ 地域協働生徒指導推進事業	1
○ 県広報紙「広報あいち」、保護者向け広報紙「パレット」での啓発	1
○ 街頭キャンペーンによる「モラル・マナー向上」の啓発	1
○ 育19(いくいく)キャンペーンと連動した「モラル・マナー向上」の啓発	1
○ 青少年育成県民運動の展開	1
○ 「少年の主張」の開催	2
<b>② 道徳教育の充実</b>	<b>2</b>
○ 心の教育推進活動	2
○ 道徳教育総合推進事業	3
○ 道徳教育総合推進サイト「モラルBOX」の開設	3
<b>③ 集団活動や交流活動の推進</b>	<b>3</b>
○ 地域にはたらきかける学校づくり推進事業	3
○ 青年指導者地域活動促進事業	3
<b>④ 情報モラルの向上</b>	<b>4</b>
○ インターネット利用安全・安心講座の開催	4
○ 青少年育成県民運動と連動した「情報モラルの向上」の啓発	4
○ 情報モラル教育専用サイト「i-モラル」の運用	4
○ 安心ネットインストラクターの養成・ネット見守り隊による監視活動	5
○ 専門機関によるネットパトロールの実施	5
<b>⑤ いじめ・不登校への相談体制の充実</b>	<b>6</b>
○ 不登校対策実践研究事業	6
○ スクールカウンセラーの設置	6
○ 特別支援学校心のケア指導力向上事業	6
○ 24時間いじめ電話相談(いじめほっとライン24)	6
○ 家庭教育コーディネーターの設置	6
○ ホームフレンド活動事業	6
○ ひきこもり対策事業	6
○ 子ども・若者育成支援ネットワークの推進	7
<b>⑥ 幼稚園・保育所等による子育て支援の充実</b>	<b>8</b>
○ 命をはぐくむ推進事業	8
○ 認定こども園の整備支援	8
○ 幼児教育の指針の検討	8
<b>2 自己評価の総括による改善の方向</b>	<b>10</b>
<b>3 有識者の意見</b>	<b>12</b>
<b>[重点目標2] 発達段階に応じたキャリア教育を充実します。</b>	<b>15</b>
<b>1 平成23年度の主な施策の取組・成果、自己評価</b>	<b>15</b>
<b>① 「キャリア教育ノート」の作成・活用</b>	<b>15</b>
○ 「キャリア教育ノート」の作成	15
<b>② 産業界からの協力・参画の促進</b>	<b>15</b>
○ 「あいち夢はぐくみサポーター」の活用	15
<b>③ 小学校におけるキャリア教育の推進</b>	<b>16</b>
○ 「夢をはぐくむ あいち・モノづくり体験」事業	16
<b>④ 中学校における職場体験活動の充実</b>	<b>16</b>
○ 「あいち・出会いと体験の道場」推進事業	16
<b>⑤ 高等学校におけるインターンシップ等の実施</b>	<b>17</b>
○ 県立高校におけるインターンシップ等の推進	17
<b>⑥ 特別支援学校における発達段階に応じたキャリア教育の推進</b>	<b>17</b>
○ 特別支援学校におけるキャリア教育の推進	17
<b>⑦ 産業教育の充実と技術・技能を尊重する機運の醸成</b>	<b>18</b>
○ 総合技術高等学校の設置	18
○ 地域ものづくりスキルアップ事業	18
○ あいちさんフェスタ2011の開催	18
○ 「職人の技」PR事業	18
<b>⑧ 世界を舞台に活躍できる人づくり</b>	<b>19</b>
○ 英語の授業改善	19
○ 国際理解コースや国際コミュニケーションコース等での取組	19
○ 近隣アジア諸国言語教育の推進	20
<b>2 自己評価の総括による改善の方向</b>	<b>21</b>
<b>3 有識者の意見</b>	<b>23</b>

	頁
<b>【重点目標3】 学習意欲の向上を図り確かな学力を育成します。</b>	<b>25</b>
1 平成23年度の主な施策の取組・成果、自己評価	25
① きめ細かな指導の充実	25
○ 少人数教育対応教員の配置	25
○ 「大学と県教育委員会との連携推進会議」の設置及び「あいちの学校連携ネット」の運用による大学との連携強化	25
② 学ぶ楽しさを味わわせる取組の充実	26
○ あいち「授業づくり」人材バンクの運用による外部人材の活用	26
○ 社会人特別非常勤講師の配置	26
○ 義務教育問題研究協議会の開催	26
○ ことばの学習活性化推進事業	27
③ 生徒や地域の多様なニーズに対応するための県立高校づくり	27
○ 総合学科、普通科コース制等の設置	27
○ 単位制による複数部制高校の設置検討	27
○ 県立学校アクティブチャレンジ事業	28
④ 高等学校と大学や企業との連携による学習意欲の向上	28
○ 大学との連携推進に向けた意見交換会の開催	28
⑤ 理数教育の推進	29
○ 科学大好き!あいちプログラム普及促進事業	29
○ あいち理数教育推進事業	29
○ 理数系教員（コア・サイエンス・ティーチャー：CST）養成拠点構築事業	29
⑥ 知的好奇心や表現力を高める読書活動の推進	30
○ 「みんなにすすめたい一冊の本」などの活用による読書活動の推進	30
○ 青少年によい本をすすめる県民運動	30
⑦ 外国人児童生徒への対応の充実	31
○ 日本語教育適応学級担当教員の配置	31
○ ポルトガル語等語学相談員の配置	31
○ 外国人生徒サポート事業	31
○ 地域における外国人児童生徒等への日本語学習等支援の充実	31
⑧ 特別支援学校の過大化の解消	33
○ 知的障害養護学校の過大化の解消と整備構想の検討	33
2 自己評価の総括による改善の方向	34
3 有識者の意見	36
<b>【重点目標4】 豊かな人生を送るための生涯学習を充実します。</b>	<b>39</b>
1 平成23年度の主な施策の取組・成果、自己評価	39
① 生涯学習推進構想の策定と生涯にわたり学ぶ機会の充実	39
○ 新しい「生涯学習推進計画」の策定準備	39
○ 「学びネットあいち」学習コンテンツの充実	39
② 「新しい公」の担い手となる人材や団体の育成	40
○ 子育てネットワークの養成	40
○ 総合型地域スポーツクラブの育成支援	40
○ 高校生防災リーダーの育成	40
③ シニア世代による地域の教育力の向上	41
○ 団塊世代地域活動デビュー応援事業	41
○ あいちシルバーカレッジの開講	41
④ 持続可能な社会の構築に向けた教育に関する取組の推進	42
○ ユネスコスクールの加盟促進	42
⑤ 文化芸術に触れ親しむ機運の醸成	42
○ あいちトリエンナーレ地域展開事業	42
○ 子どもたちへの文化芸術体験機会の提供	42
○ 愛知芸術文化センターの運営	43
○ 地域子ども文化活動育成事業	43
○ 児童生徒ふれあい文化活動育成事業	43
⑥ 民俗芸能をじかに体験できる機会の提供	44
○ ふるさと遺産サポート事業	44
⑦ 伝統文化を尊重する心の育成	44
○ 朝日遺跡発掘調査の成果活用	44
⑧ 「愛知県版体力向上運動プログラム」の普及などによるスポーツの振興	45
○ 総合型地域スポーツクラブの育成支援【再掲】	45
○ 愛知県版体力向上プログラムの普及	45
⑨ 国際的・全国的なスポーツ大会の開催	46
○ 第67回国民体育大会冬季大会の開催	46
○ 第19回日・韓・中ジュニア交流競技会の開催支援	46
○ マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知2012の開催支援	46
2 自己評価の総括による改善の方向	48
3 有識者の意見	50

<b>魅力ある教育環境づくり</b>		<b>53</b>
<b>1 平成23年度の主な施策の取組・成果、自己評価</b>		<b>53</b>
<b>① 幼児児童生徒の安全・安心の確保</b>		<b>53</b>
○	学校安全緊急情報共有化広域ネットワーク等の充実	53
○	「地震・防災の手引き」の見直しや学校における防災計画の再点検等	53
<b>② 教職員の確保・適正配置と資質の向上</b>		<b>54</b>
○	教職経験者や社会経験の豊かな者などに対する特別選考等	54
○	教職員研修の充実	54
<b>③ 開かれた学校づくり</b>		<b>55</b>
○	学校評価制度の活用	55
<b>④ 私立学校の振興</b>		<b>56</b>
○	公私立高等学校設置者会議における公私間の協議	56
<b>⑤ 教育環境の整備</b>		<b>56</b>
○	県立学校施設の整備等	56
○	県立学校における校務の情報化	56
<b>⑥ 教育行政の推進</b>		<b>57</b>
○	教育委員会の充実	57
○	権限移譲プロジェクトチームにおける市町村との意見交換	57
<b>2 自己評価の総括による改善の方向</b>		<b>59</b>
<b>3 有識者の意見</b>		<b>60</b>

	頁
<b>第2章 平成23年度の取組と施策の実施状況</b>	<b>63</b>
<b>1. 幅広い県民の参加による道徳性・社会性の向上</b>	<b>63</b>
<b>(1) 道徳性・社会性の向上</b>	<b>64</b>
■ 命を大切にできる教育の充実	64
◇ 「命を大切にできる子どもを育む道徳教育」の推進	64
◇ 命をはぐくむ推進事業	65
◇ 私立幼稚園における命を大切にできる教育の推進	65
■ 社会全体のモラルの向上	66
◇ 地域協働生徒指導推進事業	66
◇ 県広報紙「広報あいち」、保護者向け広報紙「パレット」での啓発	68
◇ 街頭キャンペーンによる「モラル・マナー向上」の啓発	68
◇ 育19(いくいく)キャンペーンと連動した「モラル・マナー向上」の啓発	69
◇ 青少年育成県民運動の展開	70
◇ 「少年の主張」の開催	70
■ 道徳教育の充実	71
◇ 心の教育推進活動	71
◇ 道徳教育総合推進事業	71
◇ 道徳教育総合推進サイト「モラルBOX」の開設	72
■ 集団活動や交流活動の推進	73
◇ 地域にはたらきかける学校づくり推進事業	73
◇ 県立学校アクティブチャレンジ事業(再掲)	74
◇ 青年指導者地域活動促進事業	74
◇ 演劇などの表現活動を通じたワークショップの実施やプログラムの普及	75
◇ 社会教育施設の運営(再掲)	75
■ 情報モラルの向上	76
◇ インターネット利用安全・安心講座の開催	76
◇ 青少年育成県民運動と連動した「情報モラルの向上」の啓発	76
◇ 情報モラル教育専用サイト「i-モラル」の運用	77
◇ 安心ネットインストラクターの養成・ネット見守り隊による監視活動	78
◇ 専門機関によるネットパトロールの実施	78
<b>(2) 人権教育の推進</b>	<b>80</b>
■ 児童生徒への指導の充実	80
◇ 学校における人権教育の推進	80
◇ 人権教育に関する教育方法の研究等	80
◇ 人権教育に関する教職員の研修	81
◇ 社会教育における人権教育	81
■ 人権啓発の推進	82
◇ 人権啓発の推進	82
<b>(3) いじめ・不登校等への対応の充実</b>	<b>84</b>
■ 未然防止と早期発見に向けた取組の充実	85
◇ 地域にはたらきかける学校づくり推進事業(再掲)	85
◇ 県立学校アクティブチャレンジ事業(再掲)	85
◇ 不登校対策実践研究事業	85
■ 相談体制の充実	86
◇ スクールカウンセラー設置事業	86
◇ 特別支援学校心のケア指導力向上事業	87
◇ 24時間いじめ電話相談(いじめほっとライン24)	88
◇ 家庭教育コーディネーター設置事業	88
◇ ホームフレンド活動事業	89
◇ ひきこもり対策事業	89
◇ 子ども・若者育成支援ネットワークの推進	89
<b>(4) 幼児教育の充実</b>	<b>91</b>
■ 幼稚園・保育所等と小学校との連携強化	91
◇ 幼・小・中学校教職員研修	91
◇ 地域にはたらきかける学校づくり推進事業(再掲)	91
■ 幼稚園・保育所等による子育て支援の充実	92
◇ 命をはぐくむ推進事業(再掲)	92
◇ 認定こども園の整備支援	92
■ 幼児期の教育の在り方の検討・策定	93
◇ 幼児教育の指針の検討	93
<b>(5) 福祉教育の推進</b>	<b>94</b>
■ 交流・ボランティア活動の推進	94
◇ 地域にはたらきかける学校づくり推進事業(再掲)	94
◇ 県立学校アクティブチャレンジ事業(再掲)	94
◇ 高等学校と養護学校高等部の併設	94

	頁
◇ 居住地校における交流・共同学習の推進(再掲)	95
■ 社会福祉に貢献できる人材の育成	95
◇ 教科「福祉」を通じた地域福祉を担う人材の育成	95
◇ 福祉教育充実のための社会福祉協議会の活動支援	95
◇ 認知症サポーター養成講座の開催	95
<b>(6) 安全教育の推進</b>	<b>97</b>
■ 実践的な安全教育の充実	97
◇ 子どもの安全確保推進事業等	97
◇ 防災教育推進事業	97
■ 災害発生に備えた人材の育成	98
◇ 高校生防災リーダーの育成	98
<b>効果指標の達成状況</b>	<b>99</b>
◆ 全国学力・学習状況調査で「道徳性」「社会性」に関係する項目に肯定的に答えた児童生徒数の割合(小・中学校)	99
◆ 本県実施の調査で「道徳性」「社会性」に関係する項目に肯定的に答えた生徒数の割合(高等学校)	100
<b>2. 発達段階に応じたキャリア教育の充実</b>	<b>101</b>
<b>(1) キャリア教育の推進</b>	<b>102</b>
■ キャリア教育の推進体制づくり	102
◇ キャリア教育会議の開催	102
◇ 「キャリア教育ノート」の作成	102
◇ 人材育成コーディネート推進事業	103
◇ 「あいち夢はぐくみサポーター」の活用	103
◇ 男女共同参画の推進	104
■ 職場体験活動・インターンシップ等の推進	104
◇ 「夢をはぐくむ あいち・モノづくり体験」事業	104
◇ 「あいち・出会いと体験の道場」推進事業	105
◇ 県立高校におけるインターンシップ等の推進	106
◇ あいち理数教育推進事業(再掲)	107
◇ 大学との連携推進に向けた意見交換会の開催(再掲)	107
◇ 「大学と県教育委員会との連携推進会議」の設置及び「あいちの学校連携ネット」の運用による大学との連携強化(再掲)	107
◇ 公共職業安定所との連携による職業教育の充実	107
◇ 特別支援学校におけるキャリア教育の推進	108
◇ 大学におけるキャリア教育の支援	109
■ 多様なニーズに対応した就業支援の充実	109
◇ 若年者等の就職の促進	109
<b>(2) 産業教育の充実</b>	<b>111</b>
■ 高等学校における産業教育の充実	111
◇ 総合技術高等学校の設置	111
◇ 産業教育設備の整備	111
◇ 職業教育技術認定制度	111
◇ 「地域新興」「観光」などの教育課程の検討	112
■ 高等学校・高等技術専門学校・企業の連携強化	112
◇ 地域ものづくりスキルアップ事業	112
◇ モノづくり人材育成	112
■ 人材育成機能の強化	113
◇ 高等技術専門学校におけるモノづくり人材育成	113
◇ 中小企業人材育成モデルの作成	113
■ 技術・技能を尊重する機運の醸成	113
◇ あいちさんフェスタ2011の開催	113
◇ 「職人の技」PR事業	114
<b>(3) 世界を舞台に活躍できる人づくり</b>	<b>115</b>
■ 外国語教育・国際理解教育の充実	115
◇ 英語の授業改善	115
◇ 県立学校における国際交流活動の実施	116
◇ 国際理解コースや国際コミュニケーションコース等での取組	116
◇ 近隣アジア諸国言語教育の推進	116
◇ ふるさと遺産サポート事業(再掲)	116
◇ 県立学校アクティブチャレンジ事業(再掲)	116
◇ ユネスコスクールの加盟促進(再掲)	117
◇ 英語教育に関する教員研修の充実	117
■ 表現力の育成	117
◇ ことばの学習活性化推進事業(再掲)	117
■ 世界で活躍できる知性や技術・技能の育成	118
◇ あいち理数教育推進事業(再掲)	118
◇ 総合技術高等学校の設置(再掲)	118

	頁
<b>効果指標の達成状況</b>	<b>119</b>
◆ キャリア教育の年間指導計画を作成している学校の割合（小・中学校）	119
◆ インターンシップ等を実施する県立高等学校の割合	119
◆ 特別支援学校高等部卒業者の一般就労の就職率	119
◆ あいち夢はぐくみサポーターの登録数	119
◆ 全国学力・学習状況調査で「勤労観・職業観」に関する項目に肯定的に答えた児童生徒数の割合（小・中学校）	120
<b>3 学習意欲の向上・確かな学力の育成</b>	<b>121</b>
<b>(1) 個に応じたきめ細かな指導の充実</b>	<b>122</b>
■ きめ細かな指導の充実	122
◇ 少人数教育対応教員の配置	122
◇ 「大学と県教育委員会との連携推進会議」の設置及び「あいちの学校連携ネット」の運用による大学との連携強化(再掲)	124
■ 全国学力・学習状況調査の活用	124
◇ 全国学力・学習状況調査の活用	124
■ 学ぶ楽しさを味わわせる取組の充実	125
◇ あいち「授業づくり」人材バンクの運用による外部人材の活用	125
◇ 社会人特別非常勤講師配置事業	125
◇ 義務教育問題研究協議会の開催	126
◇ ことばの学習活性化推進事業	126
◇ 放課後子ども教室推進事業(再掲)	126
■ 若い世代の教員の授業力の向上	127
◇ あいち「授業づくり」人材バンクの運用による教員の指導力の向上(再掲)	127
<b>(2) 魅力ある県立学校づくり</b>	<b>128</b>
■ 生徒の多様なニーズへの対応の充実	128
◇ 総合学科、普通科コース制の設置等	128
◇ 単位制による複数部制の定時制・通信制高校の設置検討	129
◇ 総合技術高等学校の設置(再掲)	129
■ 魅力と特色のある学校づくり	129
◇ 県立学校アクティブチャレンジ事業等	129
■ 高大連携による学習意欲の向上	131
◇ 大学との連携推進に向けた意見交換会の開催	131
◇ 大学との連携による教職員研修の研究(再掲)	132
◇ あいち理数教育推進事業(再掲)	132
◇ 「大学と県教育委員会との連携推進会議」の設置及び「あいちの学校連携ネット」の運用による大学との連携強化(再掲)	132
■ 中高一貫教育の実施	133
◇ 中高一貫教育の実施	133
<b>(3) 理数教育の推進</b>	<b>134</b>
■ 興味・関心、知的探究心を高める取組の推進	134
◇ 科学大好き!あいちプログラム普及促進事業	134
■ 高等学校の高度な理数教育の推進	134
◇ あいち理数教育推進事業	134
■ 教員の資質向上	136
◇ 理数系教員（コア・サイエンス・ティーチャー）養成拠点構築事業	136
<b>(4) 読書活動の推進</b>	<b>137</b>
■ 読書に親しむ態度の育成	137
◇ 幼稚園における読み聞かせ体験の充実	137
◇ 「みんなにすすめたい一冊の本」などの活用による読書活動の推進	137
◇ 「子ども読書の日」などの普及	137
◇ 青少年によい本をすすめる県民運動	137
◇ 司書教諭などによる学校図書館の活用促進	138
■ 図書館機能の向上	138
◇ 学校図書館ボランティアとの協働による図書館機能の向上	138
◇ 県図書館のセンター館としての活動	139
■ 関係機関の連携・強化	139
◇ 「愛知県子ども読書活動推進協議会」の開催	139
<b>(5) 情報教育の充実</b>	<b>141</b>
■ 情報活用能力の向上	141
◇ 児童生徒のICT活用のための環境整備	141
◇ 安心ネットインストラクターの養成・ネット見守り隊による監視活動（再掲）	141
◇ 専門機関によるネットパトロールの実施（再掲）	142
◇ 情報モラル教育専用サイト「i-モラル」の運用（再掲）	142
■ わかりやすく理解が深まる授業への支援の充実	142
◇ 授業におけるICT活用のための環境整備	142
◇ 研修事業	142



	頁
<b>(6) 多文化共生社会の実現に向けた教育の推進</b>	<b>144</b>
■ 学校における外国人児童生徒への対応の充実	145
◇ 日本語教育適応学級担当教員の配置	145
◇ ポルトガル語等語学相談員の配置	145
◇ 外国人生徒サポート事業	145
◇ 教員等に対する外国人児童生徒講座の実施	146
◇ 外国語堪能者、英語有資格者に対する特別選考（再掲）	146
◇ 住民基本台帳の活用などによる外国人児童生徒の就学の推進	146
◇ 外国人児童生徒の進学支援等	146
◇ 大学と連携した外国人児童生徒向け教材の活用	147
■ 地域における日本語学習等支援の充実	147
◇ 「日本語学習支援基金」の活用による日本語教室などの支援	147
◇ プレスクールの設置促進	147
◇ 多文化ソーシャルワーカーによる在住外国人の支援	148
■ 国際理解教育の充実	148
◇ 県立学校における国際交流活動の実施（再掲）	148
◇ 国際理解コースや国際コミュニケーションコース等での取組（再掲）	148
◇ 近隣アジア諸国言語教育の推進（再掲）	148
◇ ふるさと遺産サポート事業（再掲）	148
◇ 訪日教育旅行推進センター事業	149
<b>(7) 特別支援教育の充実</b>	<b>150</b>
■ 特別支援教育体制の充実	150
◇ 通級指導教員の配置	150
◇ 障害種別特別支援学級の設置	151
◇ 特別支援教育指導員の配置	151
◇ 特別支援教育コーディネーターの配置	151
◇ 特別支援教育体制推進事業	152
◇ 医療的ケアを充実するための看護師の配置	153
■ 知的障害養護学校の過大化の解消と整備構想等の検討	154
◇ 知的障害養護学校の過大化の解消と整備構想の検討	154
■ 地域での自立に向けた支援	154
◇ 居住地校における交流・共同学習の推進	154
◇ 特別支援学級における地域との連携した取組	155
◇ 特別支援学校におけるキャリア教育の推進（再掲）	155
◇ 障害者の雇用促進	155
■ 早期からの特別支援教育の充実	156
◇ 先天性代謝異常児等検査の実施	156
◇ あいち発達障害者支援センターの充実	156
◇ 特別支援教育体制推進事業（再掲）	157
<b>効果指標の達成状況</b>	<b>158</b>
◆ 全国学力・学習状況調査で「学習意欲」に関係する項目に肯定的に答えた児童生徒数の割合（小・中学校）	158
◆ 高大連携を実施している高等学校の割合	158
<b>4 豊かな人生を送るための生涯学習の充実</b>	<b>159</b>
<b>(1) 生涯学習の振興</b>	<b>160</b>
■ 生涯学習推進構想の策定	160
◇ 新しい生涯学習推進計画の策定準備	160
■ 生涯にわたり学ぶ機会の充実	160
◇ 「学びネットあいち」学習コンテンツの充実	160
◇ リカレント教育推進会議の開催	161
◇ 生涯学習推進センター、社会教育施設の運営	162
◇ 県図書館と市町村立図書館との連携	162
■ 学んだ成果を生かす機会の充実	163
◇ 団塊世代地域活動デビュー応援事業	163
◇ あいちシルバーカレッジの開講	163
◇ 子育てネットワークの養成（再掲）	164
◇ 総合型地域スポーツクラブの育成支援（再掲）	164
◇ 高校生防災リーダーの育成（再掲）	164
◇ 学校支援地域本部事業（再掲）	164
■ 時代のニーズに対応した学習機会の充実	165
◇ 消費者教育の推進	165
◇ 知的財産教育の推進	165
◇ ユネスコスクールの加盟促進	166

	頁
<b>(2) 文化芸術の振興・伝統文化の保存・活用</b>	<b>167</b>
■ 芸術に触れ親しむ機会の充実	167
◇ 子どもたちへの文化芸術体験機会の提供	167
◇ 地域子ども文化活動育成事業	168
◇ あいちトリエンナーレ地域展開事業	168
◇ 愛知芸術文化センターの運営	169
◇ 県立2大学における地域連携の強化（再掲）	170
◇ アートマネジメント人材の育成	170
■ 学校における芸術教育の充実	171
◇ 児童生徒ふれあい文化活動育成事業	171
◇ 県立高等学校への部活動（文化）専門指導員の配置	171
◇ 教職経験者や社会経験の豊かな者などに対する特別選考（再掲）	171
◇ あいち「授業づくり」人材バンクの運用による外部人材の活用（再掲）	172
■ 伝統文化を尊重する心の育成	172
◇ ふるさと遺産サポート事業	172
◇ 朝日遺跡発掘調査の成果活用	173
<b>(3) スポーツの振興</b>	<b>174</b>
■ 学校体育の充実	174
◇ 学校体育実技指導事業	174
◇ 県立高等学校への部活動（運動）専門指導員の配置	175
◇ 愛知県版体力向上プログラムの普及	175
■ スポーツに親しむことができる環境づくり	176
◇ 総合型地域スポーツクラブの育成支援	176
◇ 体育・野外活動施設の管理運営	177
◇ 県立学校スポーツ開放運営事業	177
◇ 競技力向上対策事業	178
■ 国際的・全国的なスポーツ大会の開催	178
◇ 第67回国民体育大会冬季大会の開催	178
◇ 第19回日・韓・中ジュニア交流競技会の開催支援	179
◇ マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知2012の開催支援	179
<b>(4) 健康教育の充実</b>	<b>181</b>
■ 心身の健康づくり	181
◇ 養護教諭を中核とした保健指導の充実	181
◇ 学童期からの生活習慣病予防の推進	181
◇ フッ化物洗口の推進	182
◇ 生活習慣病対策の推進	182
◇ 特定感染症対策事業	183
◇ 薬物乱用防止対策事業	183
◇ からだと心の健康教育推進事業	183
◇ 子どもたちへの手洗いの習慣付け	184
◇ あいち健康の森健康科学総合センターの運営	184
<b>(5) 食育の推進</b>	<b>185</b>
■ 食に関する指導の充実	185
◇ 栄養教諭の配置拡大	185
◇ 学校における組織的・体系的な食育の推進	185
◇ 学校食育推進のための研修事業	186
◇ 体験活動による食育	186
◇ 愛知を食べる学校給食の日	186
■ 規則正しい食生活の啓発	187
◇ 規則正しい食生活や生活リズムの重要性の啓発	187
◇ 親子で考える朝ごはんキャンペーンの実施	187
◇ 「早寝・早起き・朝ごはん」の啓発	188
<b>(6) 家庭教育の充実と子育て支援</b>	<b>189</b>
■ 家庭教育や子育てについて学ぶ機会の充実	189
◇ 家庭教育企画委員会の開催	189
◇ 子育てネットワークの養成（再掲）	189
◇ 職場内家庭教育講座の開設	189
◇ 子育て支援ポータルサイトによる子育て支援情報の発信	190
◇ 子育て情報・支援ネットワークの構築	190
◇ 父親育児参加推進事業	191
◇ 命をはぐくむ推進事業（再掲）	192
◇ スクールカウンセラー設置事業（再掲）	192
■ 子育て支援の促進	193
◇ 子育て応援の日（はぐみんデー）普及啓発事業	193



	頁
◇ ファミリー・フレンドリー企業の普及	193
◇ 放課後子ども教室推進事業(再掲)	194
◇ 保育所運営費に対する支援	194
■ 児童虐待の防止	195
◇ 児童虐待対策事業	195
<b>(7) 環境教育・環境学習の推進</b>	<b>196</b>
■ 学校での環境教育の充実	196
◇ 環境学習副読本の活用	196
◇ ストップ温暖化教室	196
◇ 総合学科・普通科コース制の設置等(再掲)	197
◇ 緑のカーテンの普及	197
■ 地域における環境学習の推進	198
◇ 体験型環境学習講座の実施・あいち環境学習プラザの活用	198
◇ あいち海上の森保全活用事業	199
◇ 環境学習ネットワークの構築・インターネットを利用した環境学習の機会の提供	199
◇ あいちエコカレッジ指導者養成講座の開催	200
◇ 生物多様性セミナーの開催	200
◇ COP10開催記念行事の開催	200
<b>効果指標の達成状況</b>	<b>202</b>
◆ 生涯学習支援ボランティアの個人登録件数	202
◆ 生涯学習情報システムのアクセス件数	202
◆ 生涯学習活動の状況(公立図書館の県民一人あたりの貸出図書冊数・公立図書館のレファレンス(資料相談)件数)	202
◆ 総合型地域スポーツクラブを育成している市町村数	203
◆ 小・中学校の体カテスト合計点の平均値	203
◆ 県文化施設の利用者数及び県が推進する文化諸施策への参加者数の対県人口比率	203
<b>5 魅力ある教育環境づくり</b>	<b>205</b>
<b>(1) 幼児児童生徒の安全・安心の確保</b>	<b>206</b>
■ 地域ぐるみによる安全・安心の確保	206
◇ 学校安全緊急情報共有化広域ネットワークの充実	206
◇ 児童生徒見守りネットワークの運用	207
◇ 「バトネットあいち」による不審者情報の提供	207
◇ 学校安全ボランティア(スクールガード)の配置	207
◇ 安全なまちづくりの推進	208
◇ 放課後子ども教室推進事業	208
◇ 放課後児童健全育成事業	208
■ 学校における児童生徒の安全確保	209
◇ 「地震・防災の手引き」の見直し	209
◇ 学校における防災計画の再点検等	209
◇ 県立学校施設の整備等(再掲)	210
◇ 学校における受動喫煙防止対策の推進	210
<b>(2) 教職員の確保・適正配置と資質の向上</b>	<b>211</b>
■ 教職員の適正配置	211
◇ 少人数教育対応教員の配置(再掲)	211
◇ 日本語教育適応学級担当教員の配置(再掲)	211
◇ 通級指導教員の配置(再掲)	211
◇ 障害種別特別支援学級の設置(再掲)	212
◇ 学校現場の負担軽減のための取組	212
◇ 県立学校における校務の情報化(再掲)	212
■ 優れた人材の確保	212
◇ 教職経験者や社会経験の豊かな者などに対する特別選考等	212
◇ 学校組織の活性化	213
◇ 県立学校教員人事異動公募制度	213
◇ 教職員のメンタルヘルス対策	213
■ 教職員研修の充実	214
◇ 教職員研修の充実	214
◇ 大学との連携による教職員研修の研究	214
<b>(3) 開かれた学校づくり</b>	<b>216</b>
■ 地域に根ざした学校づくり	216
◇ 県立学校アクティブチャレンジ事業(再掲)	216
◇ 地域にはたらきかける学校づくり推進事業(再掲)	216
◇ 学校支援地域本部事業	216
■ 学校評価制度の活用	217
◇ 小・中学校における学校評価の実施	217
◇ 県立学校における学校評議員制度の拡充・定着の支援	217

	頁
<b>(4) 県立の大学の振興</b>	<b>218</b>
■ 大学の研究力の強化	218
◇ 質の高い教育・研究の推進	218
◇ 自主・自律的な大学運営の実現	218
■ 地域に開かれた大学づくり	219
◇ 地域連携の強化	219
◇ 大学との連携推進に向けた意見交換会の開催（再掲）	220
◇ 「大学と県教育委員会との連携推進会議」の設置及び「あいちの学校連携ネット」の運用による大学との連携強化（再掲）	220
<b>(5) 私立学校の振興</b>	<b>221</b>
■ 私立学校及び私立学校に通う生徒の保護者に対する助成	221
◇ 私立学校及び私立学校に通う生徒の保護者に対する助成	221
■ 公私の連携	221
◇ 公私立高等学校設置者会議における公私間の協議	221
<b>(6) 教育環境の整備</b>	<b>223</b>
■ 学校施設・設備の整備	223
◇ 総合技術高等学校の設置（再掲）	223
◇ 産業教育設備の整備（再掲）	223
◇ 県立学校施設の整備等	223
◇ 知的障害養護学校の過大化の解消と整備構想の検討（再掲）	224
■ 就学援助	224
◇ 高等学校等奨学金貸付金の貸与	224
◇ 特別支援学校就学奨励費の支給	224
■ へき地教育の振興	225
◇ へき地教育振興費補助金	225
■ 校務の情報化	225
◇ 県立学校における校務の情報化	225
<b>(7) 教育行政の推進</b>	<b>227</b>
■ 教育委員会の充実	227
◇ 教育委員会の充実	227
■ 広報広聴活動の充実	228
◇ 保護者向け広報紙「パレット」の発行	228
◇ インターネット広聴「ご意見箱」の設置	228
■ 市町村教育委員会との連携と支援	229
◇ 権限移譲プロジェクトチームにおける市町村との意見交換	229
◇ 指導主事の派遣	229
◇ 県費負担教職員事務の移管に関する名古屋市との意見交換	230
■ 大学やNPO、産業労働団体等との連携強化	230
◇ 「大学と県教育委員会との連携推進会議」の設置及び「あいちの学校連携ネット」の運用による大学との連携強化	230
◇ 大学との連携推進に向けた意見交換会の開催（再掲）	231
◇ あいち理数教育推進事業（再掲）	231
◇ 大学と連携した外国人児童生徒向け教材の活用（再掲）	231
◇ 大学との連携による教職員研修の研究（再掲）	231
◇ NPOとの意見交換会	231

